

2020年1月15日
株式会社イデックスリテール南九州

宮崎県健康長寿推進企業等知事表彰 最優秀賞を受賞 全従業員の「こころとからだの健康促進」実現に向けた取り組みが評価

当社は、2019年11月20日、全従業員の「こころとからだの健康促進」実現に向けた取り組みが評価され、宮崎県より「宮崎県健康長寿推進企業等知事表彰 最優秀健康長寿推進賞」に選ばれました。

この制度は、宮崎県が進める健康長寿社会づくりの一環として、従業員やその家族の健康づくりに模範的に取り組む企業等を表彰する制度で、表彰基準として定められた7項目のうち3つ以上を満たし、「健康づくり」において他の模範となると認められた企業が対象となります。

■「健康経営」に向けた取り組み

①健康診断受診率の向上

- ・2018年度受診率99.2%を達成(社員・アルバイト含む)

②生活習慣病予防一般健診に加え、付加健診の受診推進

- ・社員は全額会社負担にて受診が可能。
アルバイトに関しても、社会保険加入者は一般健診を全額会社負担にて受診可能。



③全面禁煙

- ・2019年10月1日よりイデックスグループ全体で、全従業員を対象に屋内外問わず勤務時間中の全面禁煙を実施し、「望まない受動喫煙」の防止に取り組んでいる。
- ・2019年10月11日SS全店店長会議時には、宮崎県の出前講座「受動喫煙対策について」を受講。資料は全スタッフに共有し、理解度を高めた。

④働き方改革(ワークライフバランス)

- ・SSにおける営業時間や定休日の見直し(2017年度より全24店舗中19店舗で閉店時間変更、2店舗で定休日の設定)
- ・有給休暇の取得を年間目標課項目に入れることで、計画的な取得を推進
- ・上長は毎日勤怠承認を行い、さらに本社にて5日ごとに勤怠の入力と承認がされているかのチェックを徹底
- ・SSでの人員不足時は、他SSからの応援や求人活動を行うことで、負担を軽減し、残業時間を削減

⑤激励品の支給

- ・猛暑時には栄養ドリンク・熱中症指数計、厳冬時にはカイロ・乾燥用クリームなどを差し入れし、店舗スタッフの健康管理とモチベーション向上につなげた。

⑥メンタルヘルス(EAP相談室窓口の設置)

- ・2011年度からイデックスグループで導入し、社員及びその家族が仕事やプライベートの悩みを専門のカウンセラーにメールや電話で相談できる環境を整備。

全従業員の「こころとからだの健康促進」を基本として、日常業務の中で成長できる機会を創出し続けることで、事業の質向上を図り、「地域社会になくてはならない存在」を目指していきます。

■2019年12月24日に行われた表彰式の様子



河野 宮崎県知事よりイデックスリテール南九州
代表取締役社長 土居ノ内一郎に「最優秀健康
長寿推進賞」の表彰状が授与されました。

当リリースに関するお問合せ先

株式会社イデックスリテール南九州 担当: 矢嶋、渡邊 電話: 0985-36-3330

以上